

平成 25 年度 甲州市男女共同参画推進委員会

＜ 年 間 活 動 状 況 ＞

4月25日	第1回推進委員会
5月 9日	ぴゅあ総合研修会参加
5月23日	第2回推進委員会
6月 4日	ぴゅあ総合スキルアップ講座参加
6月 9日	やまなし男と女のフォーラム参加
6月24日	第3回推進委員会
6月25日	県ワークライフバランス講座
6月27日	事業所への啓発（ヒルズ勝沼・泉保育園・塩山郵便局）
7月 2日	ぴゅあ総合スキルアップ講座参加
7月12日	市長と語る会
7月25日	第4回推進委員会、委員研修
8月26日	第5回推進委員会
9月11日	第6回推進委員会
10月10日	第7回推進委員会
10月13日	およっちょい祭りでの啓発（出店）
10月28日	こどもフェスタ準備
10月29日	こどもフェスタで推進活動
11月14日	第8回推進委員会
11月26日	ぴゅあ総合講座参加
12月 3日	市町村男女共同参画推進委員連携会議
12月12日	職場訪問（奥野田小学校）
12月16日	第9回推進委員会
1月17日	第10回推進委員会
1月29日	CATVでフェスタのお知らせ収録（萱原委員・事務局）
2月10日	第11回推進委員会
3月 7日	第12回推進委員会
3月20日	第13回推進委員会

※2月15日開催予定だった「男女で環になり笑顔のフォーラム」は大雪により中止となった。

市長と語る会

男性も女性もそれぞれが持つ能力を、存分に発揮できる社会作りを主題（テーマ）として、7月に市長と、男女共同参画推進委員が意見を交わし、理解を深めることを目的とした意見交換会を開催いたしました。

委員からは、地域の役員に男女共同参画社会の理解が浅いと感じるため、役員の中に男女共同参画を担う委員を配属するのはどうかとの提案を行いました。市長からは、男女共同参画推進委員が区などの地域に加わり、区や地域との連携をとるのが好ましいのではという答えを頂きました。また、委員に女性ばかりが集うのではなく、男性を増やし認識を新たにしていく事が必要と苦言をいただきました。今後もこのような機会を設け、行政と協働し男女共同参画社会の実現に向け推進していきたいと思います。



研修会



山梨学院大学法学部 山内幸雄教授

～男女共同参画推進条例の意義と必要性～

7月に委員の目標でもある男女共同参画条例作成に向けての学習会を開催しました。山内先生から、男女共同参画社会の実現にむけて、なぜ条例の作成が必要なのか？また条例が作成されることにより起こることは何か、そして、どのような条例を作成するべきかを教えていただきました。

山梨県立大学 池田政子名誉教授

～身近な暮らしから考える「男女共同参画」～

11月には池田先生から身近にいる大人たちが無意識で行っている男性であること・女性であることの差別をみている子供達に与える影響について、また国際社会における日本の女性の登用状況について、教えていただきました。身近な暮らしの中にある様々な差別を見つけ、改善していくことにより男女共同参画社会が実現していくことを学びました。



家庭部会の活動報告

1 甲州市チャレンジ家庭シートの実施

家庭内での家事の役割分担の偏りについて気づきのきっかけにでもあります。

6月の男女共同参画推進月間中、職場部会の事業所訪問に併せ、甲州市内の3つの事業所を訪問し、そこで働いている方達の様子や状況のアンケート調査をさせていただきました。その結果は、年代別・男女別に仕分けし分析を行い、今後の各家庭での役割分担の見直しなどに役立てていただくを各事業所にお返ししました。

[illegible]

2 啓発用パンフレットの作成

男女共同参画の理解を深めてもらおうと新しくパンフレットを作成しました。

表は「甲州フルーティー夢プラン」に沿った形で、家庭・職場・地域・学校＋社会の４つの分野の目標を表し、裏にはぶどうを形づくった中にイラストを入れ、男女共同参画の意味や目指すものを分かりやすい言葉で表しています。

男女共同参画の理解を深めてもらおうと、このパンフレットをおよっちょい祭りやふれあい館で行われた子どもフェスタでも配布しました。今後もイベント等の機会に啓発活動の一環として配布していきます。



3 男女共同参画の意識調査の実施

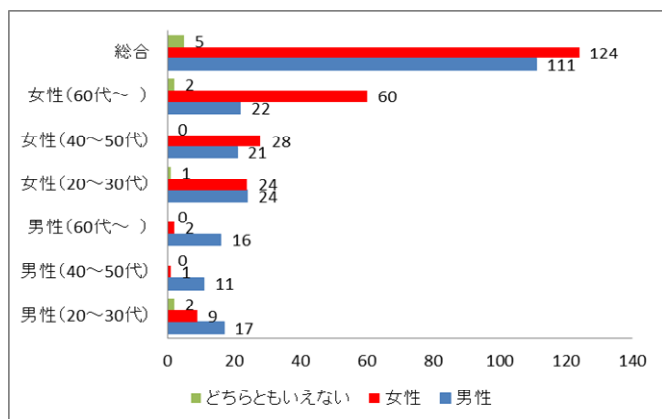
家庭・地域・職場での意識調査を実施しました。

およっちょい祭りでブースを出店し、積極的に市民に向けてアピールをしました。男女共同参画の認識度についてアンケートをさせてもらい、みなさんの意識がどのようになっているか調査しました。また、よしもと芸人のいしいそうたろうさん（右下）にもアンケートにご参加いただき、これからの男女共同参画の大切さ・必要性をお話しさせていただきました。

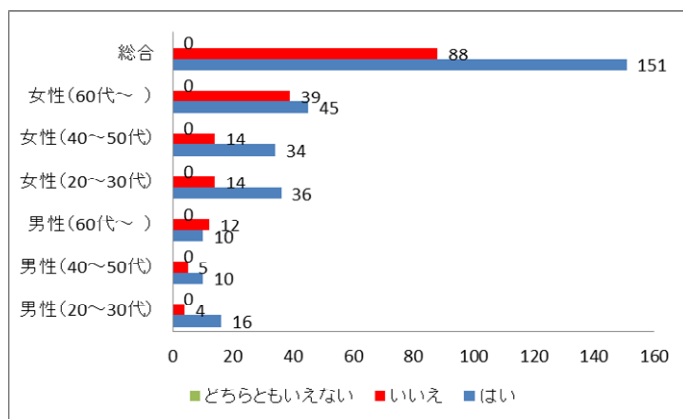


平成 25 年度およっちょいまつり集計

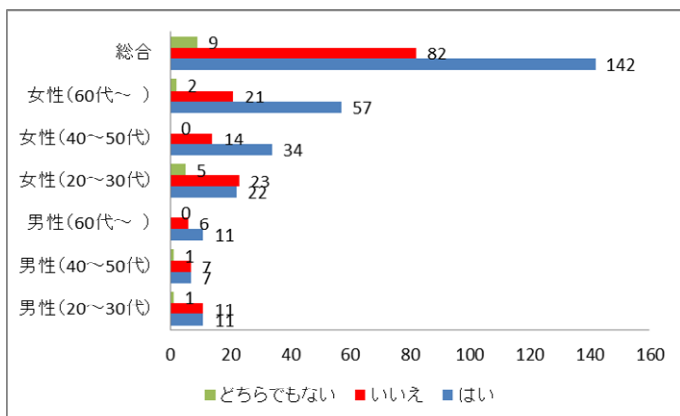
Q1.地域の会合にはどちらが多く参加していますか？



Q2.男性が家事や育児に協力してくれていますか？



Q3.職場において男性が優遇されていると思いますか？



およっちょいまつりの会場にいらした方の結果はこうになりました。
みなさんの意識はいかがですか？



職場部会の活動報告

1 事業所訪問

山梨県男女共同参画推進月間の目的に沿い、“誰もが働きやすい職場環境づくり”を推進するために、経営者やそこで働く方々に、職場での創意工夫していることや課題の対応策などについて伺い、意見交換をしました。

山梨県が推進している「子育て支援・男女いきいき宣言」への登録もお願いしました。今年度は泉保育園で「子育て支援・男女いきいき宣言」に登録をしてくださいました。

甲州市内の登録事業所は、5企業になりました。

勝沼醸造(株)・(株)シャトー勝沼・中央葡萄酒(株)・JA フルーツ山梨・泉保育園

6月の男女共同参画推進月間中に事業所訪問に伺った3つの事業所

【社会福祉法人景誠会 特別養護老人ホーム ヒルズ勝沼】

ヒルズ勝沼では、職員の採用に際しては、男女の別よりも要介護者に気配りをし優しく接することが出来ることを重視、リーダー職への登用にも男女の別は無いとのこと。開設から数年経過した施設であり、これまで職員が育児、介護休暇の取得事例は無いものの、その容易な取得にも配慮し、より働きやすい職場づくりを進めていくとのことでした。



【社会福祉法人泉福祉会 泉保育園】

泉保育園では“男女共同参画社会の実現、”という考えの下、又、職場の活性化を図る上でも近年、栄養士として男性職員を採用。園児に対しては、名簿作成は誕生順とし、女児でもたくましいリーダーシップが持て、男児でもままごとなどもする中で優しい心を持てる保育を心がけている。園長は、保育園が果たしている役割について「働く女性を支援する上で大事な場である」と話されました。



【日本郵政株式会社 塩山郵便局】

民営化になり、雇用の面では女性職員の割合が高くなり、男性の職務とされた渉外業務などにも女性職員が就くようになった。女性で総括課長の鈴木さんからは、女性の働きやすい職場環境を整えるためには、制度面の充実はもとより、社会の意識が変わることが望まれると話されました。最後に局長さんからは、女性が存分に能力を発揮できる職場は、活気があり、仕事の上でも大きな成果を上げることに繋がることになり、このような職場づくりを目指していると述べられました。



2 職場訪問

【甲州市立 奥野田小学校】

学校は女性の職員も多く、男性も女性も活き活きと活動されている職場であり、また、女性の校長先生がご活躍されています。女性校長であるという気負いを感じさせられることも無く、穏やかな口調で明確にお話をいただきました。学校では職員への声掛けを心がけ、職員とのコミュニケーションを図る中で職場の活性化に努めているとのことでした。



3 「家族経営協定（未来へつなぐファミリールール）」

楽しい家庭生活を送るには、家族全員がお互いを理解し、協力し合うためのルールが必要だと思います。そこで、スポーツにルールブックがあるように、家庭の中での簡単なルール（約束事）を書面にしたものが、

「未来へつなぐファミリールール」です。

家族で話し合い、決め事を文書にすることで、より一層意識が高まります。

職場部会ではファミリールールに賛同し、協力いただける家庭を募集しています。

地域部会の活動報告

1 甲州子どもフェスタで啓発活動

地域ぐるみで子育てを応援！使わなくなったおもちゃの交換でつながりを支援します。

フルーティー夢プランの基本目標として、「心豊かな未来を築く地域づくり、人づくり」を目指しています。『地域ぐるみで子育てを支援していく』との要旨に基づき、毎年おもちゃ交換会に参加したり、男女参画推進の開発活動を行っています。



地域部会ではこんな社会を目指しています！！

地域	心豊かな未来を築く地域づくり、人づくりを目指します。	地域内で男女共同参画について学びます。	社会参加に必要なリーダーシップを身につけます 男女共同参画に関する学習をします 各種会議に女性が積極的に参加できる環境づくりに取り組みます 男女共同参画に関するリーダーを育成しよう 地域の自然や文化を次代に伝承します 地域活動にみんなが力を発揮できる環境をつくろう 国際交流を推進します
		地域の活動や交流を促進して、次世代につなぐまちづくりをします。	男女の意見が活かされる地域づくりをしよう 住民総参加のまちづくりを推進しよう 地域内のボランティア活動を推進します 幅広い世代間交流を推進します モデル地域による男女共同参画を推進します 家族間交流を促進します
		地域で育児や介護を支援できる体制を整え、活動します。	地域ぐるみで子育て支援をします 地域ぐるみで介護予防を推進します

**男女共同参画って、言葉は難しいけれど、
書いてある内容は、簡単なことばかり。
豊かな人生を送るために仕事、家庭、地域生活など
多様な活動を自らの思う形で実現できる社会の事なんだね！**

